

田島中学校区学校適正配置検討会議 安全対策専門部会（第3回）開催結果

■ 開催日時、場所

令和3年9月29日（金）19時00分～ 生野南小学校 多目的室

■ 議事

通学路とその安全対策について意見交換を行った。

◆主な確認事項等

（新通学路の安全対策について）

- ・16番については、横断歩道と外側線の位置ズレの修正はなしとする。
- ・10番、12番については、東側に外側線を、西側にグリーンラインを塗装する。西側については自転車、植木鉢等を置かないように周知する。
- ・18番の歩車分離信号への運用変更について、西から東に向けて道路を横断する児童の信号待ち時の安全対策について、路面シール等、実施可能な対策を次回までに整理したうえで再度検討。
- ・20番について、グリーンラインを民地側に引くか川沿い側に引くか地域に持ち帰り検討。

（通学方法について）

- ・令和4年度開校時においては、現在の小学校区ごとの登校方法（田島小：集団登校の予定、生野南小：個別登校）を引き続き行うこととする。
- ・田島小学校区の集団登校の実施方法等については、あらためて学校、地域、保護者で検討していくこととする。

◆主な説明事項等

（新通学路の安全対策について）

（議事資料に沿って説明）

（通学方法について）

（議事資料に沿って説明）

◆その他意見等

（新通学路の安全対策について）

- ・10番、12番道路の西側は、路駐、駐輪、植木、ごみが外側線まで出てきており心配だと思ふ箇所が複数あるので対応が必要と思ふ。
→道路管理者の道路使用適正化の担当と協力しながら対応していければと思ふ。
- ・18番の交差点で校門前に立つ先生の目が行き届かないのであれば、見守り隊での対応も考える必要があると思ふ。

- ・18番の交差点について、路面シールなどで児童生徒の信号待ちの場所を示すことはできないか。
→工営所に確認する。
- ・20番のグリーンラインは住宅側の方が良いと思う。住宅側であれば、マンションなどを逃げ場所に出来ると思うが、堤防側は逃げ場所がないしトラックが駐車していたりして危ないと思う。
- ・田島温泉から北向きの道と中学校へ向かうそれぞれの道について、路駐が多く、自転車もスピードを出していて心配だという声がある。北向きの道にグリーンラインを引くだけでなく近隣の方にここが通学路や子どもが通る道になることを声かけしてほしい。
→一般的に歩車が通行する上でも支障のある場所が多いということで建設局に対策を考えてもらうのも一つではあると思う。
→区役所では、令和4年3月の公報いくので新校の紹介をする予定。その中で通学路の安全対策も紹介するが広報紙には児童の安全の観点から通学路は載せていない。代わりに地域の回覧の中で通学路をお知らせし、周囲の方々にも児童の通学時の安全を見守っていただくようお願いしている。文案等はお示ししながら進めていきたいと思っているのでご協力をお願いしたい。
- ・グリーンラインなどの安全対策の工事はもう始まっているのか。
→入札が不調となり、再入札で事業者が決定し、工事の準備を進めている。実施内容が決まっていないと後回しになるので、出来るだけ実施内容は決めていきたいと思っている。具体的なスケジュールなどが分かれば出来るだけ早くお示しする予定。

(通学方法について)

- ・田島小学校区は現在、集団登校が何の問題もなく出来ているので、従来の登校方法を崩してほしくない。
- ・生野南は個別登校がよいと思っており今後も継続する。田島は集団登校がよいと思ってそれを継続するのは特段良いのではないかと思う。
- ・生野南の新一年生は慣れるまで保護者や兄弟と一緒に登校してきている。
- ・学校としても、再編で一つになり、これから先のことを考えても、ずっと旧田島のことだけに先生に入ってもらって集団登校を実施するというわけにもいかないのではないかと思う。地域が主体となって集団登校の割り振りなどを考えていってはどうか。